

ブランジスタ [6176・100 株] 9 月 17 日 東証マザーズ市場上場

2015 年 8 月 31 日 (月)
更新：14 時 55 分
株式会社フィスコ

電子雑誌を手掛けるマザーズ案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	440 円～460 円
予想 PER	35.3 倍～36.9 倍
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後 1 年を想定	500 円～1500 円
予想 PER	40.1 倍～120.4 倍

※★印は 5 段階評価

日程

仮条件提示	8 月 31 日
ブックビルディング期間	9 月 2 日～9 月 8 日
公開価格決定	9 月 9 日
申込期間	9 月 10 日～9 月 15 日
払込日	9 月 16 日
上場日	9 月 17 日

類似会社 3 社

平均 PER	40.0 倍	→	498 円
フジマガ<3138>	48.1 倍	→	599 円
メディアドック<3678>	38.2 倍	→	476 円
SEHI<9478>	33.6 倍(連)	→	419 円

(PER は 8 月 28 日終値の会社側予想ベース)

電子雑誌出版事業を展開する。現在は 11 誌を発行しており、合計の月間読者数は 200 万人以上に上る (いずれも 2015 年 7 月末時点)。当該電子雑誌へ広告を掲載する広告主から広告掲載料を受領するほか、クライアント企業のための電子雑誌を受託制作するケースや、さらに広告営業も行うハイブリッド型サービスとして提供するケースもある。

電子書籍関連の IPO 案件は高人気となりやすい。公開規模に軽量感はないが、需給懸念が意識される水準でもない。ネクシィーズ<4346>の子会社であり、楽天<4755>や幻冬舎が大株主となっていることも材料視される可能性がある。

ベンチャーキャピタル保有比率は 9.14%とさほど高くない。後続の IPO 案件まで間が空くようであれば投資家の買い意欲が高まりそうだ。

銘柄紹介

ブランジスタ [6176・100 株] 9 月 17 日 東証マザーズ市場上場

2015 年 8 月 31 日 (月)
更新：14 時 55 分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2011/9	1,151	—	47	—	66	—
2012/9	1,407	22.2%	139	197.4%	155	133.3%
2013/9	1,512	7.4%	156	12.0%	155	0.3%
2014/9	1,708	12.9%	221	41.3%	141	-8.8%
2015/9 予	2,131	24.7%	300	35.5%	171	20.5%
2015/6 3Q	1,562	—	183	—	114	—
予想 EPS/配当	単独: 12.46 円(上場時発行済株式数で試算)/0.00 円					

業績コメント

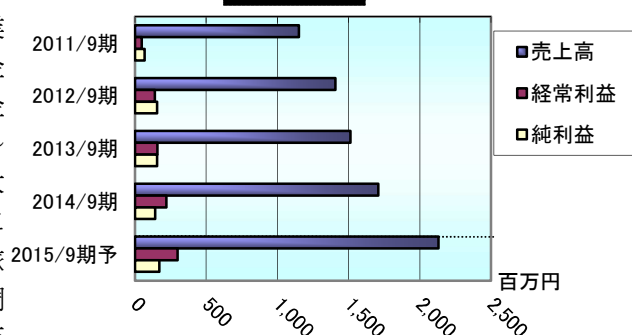
2015 年 3 月期の業績は、売上高が前期比 24.7%増の 21.3 億円、経常利益が同 35.5%増の 3.0 億円と増収増益の見通しとなっている。

同社では独自の企画力を基に、新規顧客の開拓・販売から顧客の組織化・分析までをワンストップで提供する「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」として、B2B (企業間取引) の営業力を基軸に事業展開しており、電子雑誌業務と企業の販売促進支援を行うその他ソリューション業務の収益力の強化に向けた経営基盤の構築を図っている。電子雑誌業務では一般社団法人金沢市観光協会と金沢市とのタイアップ企画として石川県金沢市を特集するスペシャルブック「旅色～金沢～」を公開するなど、更なる業容拡大に向けて取り組んできた。2014 年 11 月には同社にとって 1 誌目である電子雑誌「旅色」が 8 年目を迎え、広告掲載件数が順調に推移している。2015 年 4 月には楽天<4755>の楽天市場と幻冬舎とがコラボした EC 連動型・スマホ専用の無料ファッション誌「GINGER mirror (ジンジャーミラ

ー)」、「HOME's」を運営するネクスト<2120>と共同発行する住宅・インテリア電子雑誌「マドリーム」の 2 誌を創刊した。その他ソリューション業務では、企業向けウェブサイト構築を中心に業務受託案件が堅調に推移した。

なお、通期計画に対する第 3 四半期末時点における進捗率は、売上高 15.6 億円で 73.3%、経常利益 1.8 億円で 61.0%となっている。

業績動向



銘柄紹介

ブランチスタ [6176・100 株] 9 月 17 日 東証マザーズ市場上場

2015 年 8 月 31 日 (月)
更新：14 時 55 分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

基本概要

所在地	東京都渋谷区桜丘町
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 岩本 恵了(昭和 45 年 9 月 11 日生)
設立	平成 12 年 11 月 30 日
資本金	1 億円(平成 27 年 8 月 14 日現在)
従業員数	196 人(平成 27 年 7 月 31 日現在)
発行済株式数(上場時)	13,720,000 株(予定)
公開株式数	公募 1,200,000 株 売出 1,200,000 株 (オーバーアロットメントによる売出 360,000 株)
公開規模	12.1 億円～12.7 億円(OA含む)
事業内容	電子雑誌出版事業

売上高構成比率 (2014/9 期 実績)

品目	金額	比率
電子雑誌	1,122 百万円	65.7 %
その他ソリューション	586 百万円	34.3 %
合計	1,708 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定

銘柄紹介

ブランジスタ [6176・100 株] 9月17日 東証マザーズ市場上場

2015年8月31日(月)
更新: 14時55分
株式会社フィスコ

大株主上位10位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	(株)ネクシーズ	8,257,100 株	58.60 %
2	楽天(株)	1,502,400 株	10.66 %
3	(株)幻冬舎	643,600 株	4.57 %
4	(株)レプロエンタテインメント	489,800 株	3.48 %
5	SBIビービー・メディア投資事業有限責任組合	475,000 株	3.37 %
6	ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	330,000 株	2.34 %
7	SBIブロードバンドファンド1号投資事業有限責任組合	294,500 株	2.09 %
8	近藤 太香巳	175,000 株	1.24 %
9	見城 徹	153,800 株	1.09 %
9	本間 憲	153,800 株	1.09 %
合計		12,475,000 株	88.53 %

その他情報

手取金の使途	発刊する電子雑誌の発刊数及び掲載施設数増加に対応するためのサーバー増強やシステム構築を目的としたシステム投資資金として、電子雑誌の知名度向上や電子雑誌制作パートナー企業の増加及び新規掲載施設獲得のための広告宣伝費として、残額を営業員及び電子雑誌制作人員の採用費及び人件費等の運転資金に充当する予定。	
関係会社	(株)ネクシーズ(親会社) 業務代行業	
VC売却可能分(推定)	-社 -株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

ブランジスタ [6176・100 株]
9月17日 東証マザーズ市場上場

2015年8月31日(月)
更新: 14時55分
株式会社フィスコ

銘柄紹介

インターネットを主とした企業プロモーション支援事業を展開する。クライアント企業は、一般的にプロモーション企画はコンサルティング会社へ、ウェブサイト制作依頼は制作会社へ、広告掲載の依頼は広告代理店へといった形で、別々に依頼が必要となるが、同社の各種サービスを組み合わせることで、複数の企業に依頼することなく、同社1社の支援で販売促進を実現することができる。新規顧客の開拓や販売促進のために、顧客の組織化、属性、分析までをワンストップで提供する、総合ソリューションサービスを提供している。

(1) 電子雑誌

本物の雑誌をめくる感覚でパソコンやモバイル端末、タブレット端末を通じて読むことができるインターネット上の無料電子雑誌を提供している。紙の雑誌では実現できない、複数枚の画像が切り替わるといった動きのある誌面、1ページ内での多階層にわたる表示など、同社の電子雑誌ならではの豊かな表現力で情報を発信している。さらに、ウェブの特性を活かして、雑誌を読みながら誌面上で動画を再生したり、商品を購入できるなどの利便性の高さに加えて、最新のOSブラウザや各デバイスに対応しており、自宅や外出先など読者の様々な利用環境に対応できるようにしている。また、印刷された紙の雑誌の電子化ではなく、電子版のみで制作・発行しているため、画面にあった文字サイズで(誌面を拡大する必要なく)読むことができるほか、データのダウンロードや電子書店での購入の必要なく読むことができる仕様となっており、他社との差別化につながっている。

(1A) 電子雑誌広告掲載(自社完結型)

インターネット上の無料雑誌へ広告を掲載する広告主から、広告掲載料を受領している。同社の電子雑誌は短期的な広告効果だけではなく、広告主のブランディングを重視し、読者が直感的にイメージできるビジュアルやメッセージを重視する等、同社ならではの高い広告価値の創出につながる誌面づくりが特徴である。

(1B) 電子雑誌の制作受託(制作納品型・広告営業タイアップ型)

電子雑誌の発刊で培った経験とノウハウをもとに、電子雑誌の制作受託業務を行っており、制作委託元の企業から電子雑誌の制作料を受領している。

同社の電子雑誌は有名な女優・俳優、タレント等の著名人を起用できることが大きな特徴であるが、電子雑誌の見た目のクオリティやブランド力により「タレント自身のブランディングとなる出版物への出演」となるため、一般的な広告契約と比べ安価でタレントを起用することができる。

(2) その他ソリューション

その他ソリューションでは、企業の販促支援を目的とした、人的・戦略的なサポートサービスを展開している。ECサイト運営は500社以上(通算)、サイト制作・運営は2,000社以上(通算)の実績がある(2015年7月末現在)。

ブランジスタ [6176・100 株] 9 月 17 日 東証マザーズ市場上場

2015 年 8 月 31 日 (月)
更新 : 14 時 55 分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

電子書籍関連の IPO では、今年 7/7 にマザーズへ上場した富士山マガジンサービス<3138>が公開価格の約 2.3 倍となる初値を付けている。また、2013 年 11 月上場のメディアドゥ<3678>も公開価格の約 3.6 倍となる初値を付けるなど、電子書籍関連の IPO 案件は高人気となりやすい。公開規模に軽量感はないが、需給懸念が意識される水準でもない。また、ネクシィーズ<4346>の子会社であり、楽天<4755>や幻冬舎が大株主となっていることも材料視される可能性がある。

散見されるが、VC 保有比率は 9.14%とそれほど高くはない。IPO スケジュール上では、後続の案件がまだ発表されていないため、間が空くようであれば投資家の買い意欲が高まりそうだ。

同社は、パソコンやモバイル端末、タブレット端末で読むことができるインターネット上の無料雑誌を提供している。現在は 11 誌を発行しており、合計の月間読者数は 200 万人以上に上る (いずれも 2015 年 7 月末時点)。有名な女優・俳優が累計 100 名以上 (同) 登場していることが大きな特徴となっている。当該電子雑誌へ広告を掲載する広告主から広告掲載料を受領するほか、クライアント企業のための電子雑誌を受託制作するケースや、さらに広告営業も行うハイブリッド型サービスとして提供するケースもある。

業績面について、2015 年 3 月期は売上高が前期比 24.7%増の 21.3 億円、経常利益が同 35.5%増の 3.0 億円と増収増益の見通しとなっている。2ケタ成長が続く点はポジティブな印象を与えるだろう。想定仮条件水準の今期予想 PER は 35~37 倍程度で、類似企業とほぼ同水準となる。

大株主にベンチャーキャピタル (VC) が

銘柄紹介

ブランチスタ [6176・100株] 9月17日 東証マザーズ市場上場

2015年8月31日(月)
更新: 14時55分
株式会社フィスコ

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレーム) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

■ 手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会